

# 住民主体のまちづくり

No.20 2015. 7

編集発行：車尾まちづくり推進会議 事務局

## ■ まちづくりは 夢づくり

「車尾まちづくり推進会議」が去る5月8日(金)に設立され、会長に就任しました車尾7区の高野和男です。よろしくお願いします。

この会議の1番大きな特徴は、オール車尾で「まちづくり」に取り組んでいこうということです。自治連合会をはじめとして、車尾の多くの組織が連携を密にして、より多くの住民に参加いただき、一体的に推進を図ろうとしています。

会議の取り組みは緒についたばかりですが、私は、子どもが大人になったとき、車尾が自分の「ふるさと」だと誇りに思ってもらえるような「まち」にしていきたいと思っています。一言で誇りに思える「まち」といっても、人それぞれ価値観も考え方も違うわけですから、私の考えを押し付けることはできません。しかしながら、おそらくですが、安心して安全に生活ができる環境の構築を踏まえた上で、特別なもの、独特な雰囲気など、よその町とは一味違う個性的なまちが、「自分のふるさとは、こんなところなんだよ。」と自慢したくなるような「まち」なのではないかと考えています。

ただ、今のところどういう「まち」にしたいのか具体的な構想があるわけではありませんし、今の車尾も十分魅力溢れる「まち」だと思っています。その上で、未来永劫車尾が光り輝ける様に、エッセンスを加えていくことが推進会議の役割ではないかと思えます。



夢みたいなことを言っていると思われませんが、夢を語り、夢の実現に住民の皆さんと一緒に進んでいきたいと考えておりますので、私自身は、甚だ頼りないですが、力を尽くして参りますので、皆さんのご協力、ご支援をお願いいたします。

## ■ 高齢者憩いの場の取り組み

「詐欺に遇わないためのお話し会」と題して去る7月4日(土)午前9時~11時に観音寺公民館で、地区民生児童委員協議会が中心となり戸上自治会、観音寺自治会、地区社会福祉協議会の協力により実施しました。

これは高齢者が振り込め詐欺などの特殊詐欺について学び、被害を未然に防ぐことを目的に行います。



固い説明会ではなく、お茶とお菓子を頂きながらの楽しい「つどい」です。



自分たちのまちは 自分たちの力で